

bethel hospice letter autumn

ホスピスだより

tender loving care vol.26



松山ベテル病院 緩和ケア病棟

〒790-0833

松山市祝谷6丁目1229番地

TEL 089 (925) 5000

FAX 089 (925) 5599



医療法人 聖愛会

松山ベテル病院

<https://www.bethel.or.jp>

はじめに

新型コロナウイルスの感染拡大が長期化しまだまだ気が抜けない日々が続き、現在も入館禁止の感染対策の中で患者さまは自由な面会や外泊や外出ができない現状があります。

私達スタッフにおきまして今まで当たり前に来ていたことが難しい現状に戸惑いと心苦しさを感しながら日々奮闘しています。

そして、緩和ケア病棟のスタッフとして改めて患者さま・ご家族にとって大切なケアとは何かを考え、十分な感染対策を行った上で工夫をしながら、実現できるよう努力しております。

今回は、そのような中でも自分らしさを大切に過ごされている 2 名の患者さまの入院生活をご紹介します。

まず始めは【パン工房サイキ】代表 佐伯 優治さんです。

人気者の佐伯さんの周りにはたくさんの笑顔が溢れています！



皆で誕生日会も行いました！
みんなが思う【サイキさんの
ココがスゴイ！】をプレゼント☆



佐伯さんの頭の中には、まだまだたくさんの
レシピが保存されています！
たくさん紹介してくれたので皆さんに
ご紹介します☆



パンとは、佐伯優治、

イースト菌が入っているのが、生きたものが生きています。1個、1個発酵状態がちがうのでイースト菌のエサは糖分なので色付き、大きくアルコール発酵ガスを出しながら、風味がでてふっくらになります。真心込めて素早く作りましょう。

パンとは
(佐伯優治さんのメッセージ)

～みんなでパン作り～

佐伯さんは約40年ケーキとパン作りに携わってきました。20歳過ぎに“ケーキとパンの専門のお店を作りたい”という夢が芽生え、それからあちこち修行に行き、技術を磨いてきました。努力の甲斐あって47歳の時にご自身のお店“パン工房 サイキ”をOPENしました。

“パン工房 サイキ”では70種類のパン・ケーキ・サンドウィッチを売っていました。

中でも人気は“めんたいこフランス”！！飛ぶように売れました。

60歳の時に病気を発症してからお店を閉める事になりましたが今でもパン・ケーキに対する思いは熱く“いつかまた自分の手でパン・ケーキを作ってお客様に提供したい！”と語ってくださいました。

入院してからもその思いは変わらず私達スタッフにいつもパン・ケーキに対する思いを語ってくれました。話を聴いているだけで私達の“食べたい！”という思いは募っていくばかり☆

ということで！病院のキッチンで、“ブリオッシュ”を作る事になりました(´_ゝ)☆

パン作り当日…まずは準備です！

佐伯さんに教えてもらいながら準備を進めます。



全ての材料を混ぜ合わせたらこねる作業！力尽きるスタッフが続出…



佐伯さんのチェックが入ります。



もう一度こねる作業。



こねる時の”コツ”を教えてください。



二度目のチェックです。



発酵させます。



ひと休み・・・



再度佐伯さんのチェックが入ります。



一つずつ小さくカットをし、丸めていきます。



これがブリオッシュ！



伸ばして形を作っていきます。



たくさん出来上がりました。



お味見☆



私達もいただきました！
手作り“ブリオッシュ”とても美味しかったです！
主治医の佐々木先生にもおすそ分け☆
お味は…最高☆
次回はクッキーを作り、お茶会の日に皆様に振る舞おう！という目標が立ちました！



次に紹介する高永八重子さんは、売店での買い物やお散歩、スタッフとの会話などを通して、毎日、自分自身で楽しみを発見しながら生活されています。
「ここは家みたいなもんやけん」
そう言いながら笑顔をみせてくれます。

ガーデンへお散歩するのが楽しみです。



ガーデンで摘んだお花と、家族からの母の日のプレゼントを持って



ヤマザキショップの期間限定商品は、必ずチェック！！



家族とのテレビ電話は毎日の日課です



75 歳のお誕生日を職員とお祝いしました♡

マスクは必要に応じて病棟で励行しています。



ボランティア募集しています！

病室へのティーサービスにご奉仕くださる方、病棟のお花やベランダの園芸のお世話をしてくださる方、こもれびの森のお手伝いをしてくださる方、チャペルでのレクリエーションにご協力くださる方等々。

※心身ともに健康な方で、定期的・継続的に活動いただける方の問い合わせをお待ちしております。

TEL : (089) 925-5000 FAX : (089) 925-5599

E-mail : volunteer@bethel.or.jp

(ボランティア委員会 担当：森)

ホスピス献金をお願いします!!

ホスピス献金は、緩和ケア病棟等の援助など、聖愛会の諸活動の援助の為に聖愛会に寄付としていただいています。

皆さま方の温かいご支援をお願い申し上げます。

★現金送金★

〒790-0833 松山市祝谷 6 丁目 1229 番地

松山ベテル後援会（松山ベテル病院内）

★郵便振替口座★

口座番号：01610-2-25364 名義：松山ベテル後援会

※「ホスピス献金」として献げる旨と「金額」をご記入ください。



秋風が心地よい季節となりました。

ご紹介したお二人はいつも笑顔で私達スタッフと話してくださいますが、好きなことをされている時の笑顔は格別です。私達もその表情をみると改めて緩和ケア病棟のスタッフとして“その人らしさを大切にしたケア”の大切さを感じました。引き続き今後も患者さま・ご家族と向き合っていきたいと考えています。

また、今回ご紹介はできませんでしたが、新型コロナウイルス感染症対策として面会が厳しい中で、タブレットを使用したオンライン面会で画面越しでも、ご家族やご友人とつながれるなど様々な工夫をしながら日々ケアにあたっています。

今後も随時配信して参りますので、ご期待していただけたらと思います。

ご協力していただいた皆さま、本当にありがとうございました。

担当：佐々木・吉井・篠崎・二宮

